

第5期雄武町総合計画 前期実施計画書 兼 事務事業事後評価調書

No. 0801012

政策目標	2 めくもり・雄武～保健・医療・福祉の充実～	会計区分	1 一般会計	【全体計画内容】※前期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	8 子育て・子育ての充実	事業優先度	A	
単位施策	2 「子育て」支援の強化	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)	
事業名	保育所整備事業	見直し年度		
事業期間	平成24年度	担当課	8 保育所	
事業主体	雄武町	関係課	#N/A	
事業指標	空調設備の改修		#N/A	
事業目標	厨房空調設備入替 事務所エアコン設置	ハード/ソフト 事業区分	1 ハード事業	
住民参加	2	関係例規・法令名		
住民協働		関係個別計画名		

全体計画 事業内容		平成 20 年度 事業内容	平成 21 年度 事業内容	平成 22 年度 事業内容	平成 23 年度 事業内容	平成 24 年度 事業内容
計 画 内 容	厨房内空調室外機入替え 事務室内エアコン設置					厨房内空調室外機入替え 事務室エアコン設置
計 画 事 業 費	事業費(千円)	1,300	0	0	0	1,300
	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	0				
	一般財源	1,300				1,300
実 績 事 業 費	事業費(千円)	1,260	0	0	0	1,260
	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	0				
	一般財源	1,260				1,260
関 連 事 項	(特定財源の詳細等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)
	【評価・実績】	※前年度評価結果	※前年度評価結果	※前年度評価結果	※前年度評価結果	※前年度評価結果
	第4期総合計画関連 (継続有り)	年度目標値				厨房空調設備入替 事務所エアコン設置
		年度達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
		全体達成率	0%	0%	0%	0%
		事業進捗状況				☆☆☆☆

事業名	保育所整備事業	評価者 管理職 職氏名	保育所長	豊田通敏
		評価者 作成者 職氏名	保育所長	豊田通敏

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	入所児童及び職員	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	保育所内における空調設備の充実	
【抱える課題やニーズは】	食中毒の発生及び職員の健康管理	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値	
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	厨房及び事務室の適切な室温管理	① 厨房用室外機交換	目標年度	平成24年度
			目標値	1式
【その結果、どのような成果を実現したか】 ※成果=目的	厨房における室温の適正管理により食中毒の原因となるノロウイルス等の発生を抑える。事務室を適正な温度に管理し、執務環境の向上を図る。	② 事務室エアコン設置	実績値	1式
			達成度	100.0%
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	厨房及び事務室の空調設備工事	厨房空調設備における冬期間対応の室外機を入替えし、同時に事務室にエアコンを設置した。		

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	厨房に設置してあるエアコンは、冬期間の作動を想定していないものであるため、冬期間は厨房の室温が30℃を超えることが多々あり、ノロウイルス等の発生原因ともなるため、必要な事業である。また、職員室においても健康管理上必要である。
必要/概ね必要/課題あり	<input type="checkbox"/>	全部	
	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	設定した目標値の達成状況		必要な設備は完備された。厨房において、冬期間に心配されたノロウイルス等による食中毒の発生もなかったため、今後も安心して安全な給食を提供できると思われる。事務室については、設置が秋であったため、測定はしていない。
	<input checked="" type="checkbox"/>	達成	
有効/概ね有効/課題あり	<input type="checkbox"/>	ほぼ達成	
	<input type="checkbox"/>	下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	判断の理由		設置にあたっては取扱業者2社による見積合わせを実施し、予定価格を大幅に下回る価格で落札した。
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業費抑制	
効率的/概ね効率的/課題あり	<input type="checkbox"/>	人員削減	
	<input type="checkbox"/>	時間短縮・作業軽減	
	<input type="checkbox"/>	その他	

(4)事務事業の公平性

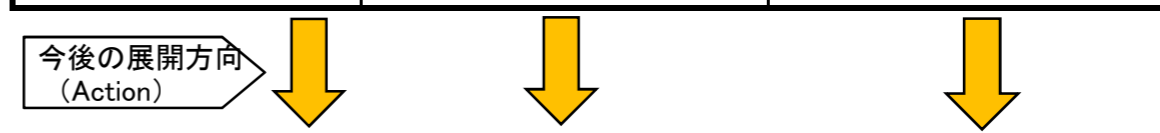
公平	判断の理由		対象が保育所内で生活する児童と職員であり、健康管理上必要なものを設置した事業であるため、全員に受益がある。
	<input type="checkbox"/>	受益者負担がある	
公平/概ね公平/公平でない	<input type="checkbox"/>	受益者負担がない	
	<input type="checkbox"/>	受益が一部に偏る	
	<input checked="" type="checkbox"/>	その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A～D】

A: 計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
 B: ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
 C: 当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
 D: 事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
健康上心配された案件であったが、事業の完了により、保育所業務の安全性が高まった。		



終了		
前期計画においてはこの事業は終了となるが、今後年数を経て施設の老朽化が進んでくれば、内容等を精査の上、事業を進めることになる。		

※展開方向の区分
 ○継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
 ○終了 ○休止 ○廃止